



福島県立橘高等学校

## 進路だより 第4号

令和6年7月12日

橘高校進路指導部

### 夏季休業中の進路関係行事

- 夏季課外 (1、2年…7/16~7/23、3年…7/16~8/5)
- 宇都宮大学見学会 (2年生希望者…7/20)
- 山形大学見学会 (2・3年生希望者…7/27)
- 東北大学オープンキャンパス (1年 7/31)
- 新潟大学見学会 (2年生希望者…8/8)
- 第2回全統共テ模試 (3年…7/19・20)
- 第2回全統記述模試 (1、2年…7/24、3年…8/6)
- 代ゼミ東北大プレ (3年生希望者…8/8)、解説講座 (8/17)
- Tachibana 自己変革 plan II 2024 JAXA 見学会 (1・2年生希望者…8/9)
- 実力テスト (1・2年…8/19)



充実した夏休みにしよう！

★夏季課外 は、全員を対象に実施します。3学年では、新たに「情報」の課外も行います。

★実力テスト は夏季課外や夏季課題の範囲から出題されます。夏季休業中の学習成果を測るテストです。休みの間に、復習をしっかりと行ってから臨みましょう。

★全統模試は全国大手予備校である河合塾で行っている模擬試験です。

ベネッセが実施している進研模試が「教科書で学んだ内容の確認」という傾向が強いのに対し、全統模試は「大学入試に向けた問題」という傾向が強いです。

★Tachibana 自己変革 plan II 2024

校外の施設等を見学することによって、自己の変革（気づき）を目的とした本校進路指導部主催の希望者参加型の行事です。

### 〜〜〜〜教育実習生から橘高生にむけて〜〜〜〜

6月17日から、6名の本校の卒業生が、2・3週間の教育実習を行いました。いずれも、大学4年生となっている方々です。橘高生にむけたメッセージを書きいただきましたので以下に掲載します。

☆ **大学における講義や学習の様子を教えてください。**

- A 私の大学は、必修の他に自由に選択する単位が50単位ほどだが、講義がそもそも60単位分くらいしか用意されておらず、「どれを取ろう?」ではなく、「どれを省くか」という感覚で選択した。
- B 先生がものすごいスピードで講義をしていき、自主的に勉強しないと、単位取得が難しい。積極的に学ぶ人とそうでない人の差が激しいので、自分のモチベーションをどう保つかが大切。
- C 講義の時間は90分で、長いが深く学べる。
- D 私の大学では日本史・中国史・中央ヨーロッパ史・考古学・民俗学といった全ての領域を学ぶことが

できる。1・2年次はこの様々な領域の歴史を学習し、3年次に専門分野を定め、ゼミに所属し研究を行っていく。そして4年次で卒論を書く。

E 1~3年生は講義が多く、忙しい。テストやレポート提出が重なる時期は高校生のときのテスト期間と同じかそれ以上に大変。講義時間が100分間なので集中力を保つことが大事。

F 大学では、自分で時間割を決めるので、自分が学びたいと思う授業をとることができる(英語など、必ずとらないといけない授業もある)。授業によって評価方法が異なる(テストやレポートと様々)。

#### ☆ 大学における生活の様子を教えてください。

A 私は自宅通学で、通学にとっても時間がかかり、自由な時間は少ない。教職科目を1年からとっていたこともあり夜遅くなることも多かった。

B 部活・サークルに自分から入って、自分から行動しないと友達ができない。

C 自由、自分で好きなように過ごせる。

D 通学に約1時間45分(片道)がかかり、早いときは朝の5時に起きる。大学の講義は90分で、集中力の持続が必要。今のうちから、集中力をトレーニングしておくのが効果的。学食については、大学により特別メニューなどもあるので、楽しみにして。

E アルバイトやサークルで友達が増える。出身も違い、考え方・感じ方が全然違う人と出会える。1人暮らしは非常に楽しい。全てが自由で、自分が良ければなんでも正解。

F 1人暮らしでは、最低限、電子レンジと洗濯機の使い方が分かれば生きていける。サークルは好みが同じ人の集りなので、友だちをたくさん作ることができる。違う学部の子を作ることにはうってつけ。アルバイトについては、体をこわしたり、勉強がおろそかにならないように自分と相談した方がよい。

#### ☆ 橋高生に向けてメッセージをお願いします。

A 私は第一志望の大学ではなかったので、入学当初は、自分の理想と現実との間のギャップに苦しんだ。しかし、高校生のとき、希望順位が低い大学の学部・学科についても、取れる教員免許の校種や教科を調べていたので、入学後も目標を見失わずに済んだ。大学入学後どんな進路を実現したいのか、大学でどのようなことを学びたいのかなど、進路決定の理由を真剣に考えリサーチを怠らないことが、充実したキャンパスライフの一助になると思う。

B 好きな事を見つけて一生懸命になろう！まだ見つかっていない人は自分の「得意」を磨いてみよう！

C 大学受験に向けて勉強しているなかで、成績がなかなか伸びなかったり、志望する大学に手がとどかなかったりと、色々悩みがあると思う。その時は一人で抱えこまず友達や先生に相談しよう。悩みを打ち明けると、心がすっきりする。大学選び、進路選択は人それぞれである。自分の進路は自分で決めるしかない。そのため、一人の戦いと感じてしまいがちだが、実際は周りの人に助けられている。周りの人に感謝の気持ちを伝えよう。

D 私は、大学選びの軸を、「歴史を学ぶことのできる東北地方の大学」としていた。地元に残り、教員になって働きたいという考えが根本にあったから。大学選びには、自身の進みたい「軸」を見つける必要がある。将来どんな人間になりたいかをイメージして、そのイメージに到達するために何を学ばなければならないかを考えることが、高校生が今やるべきことだと思う。

E 大学に行くと急に専門的な内容になるので、大学の教授の研究を見て自分が学びたいことと一致しているかどうかを調べることが重要だと思う。橋で出会った友達を大切にしてほしい！大学でできた友達ももちろん大好きだけど、15~18才で出会った地元の友達は心から安心できる人たちである。勉強もしながら、友達とたくさん遊んで、よい思い出を作ってほしい。

F 1・2年生のみなさんは自分が興味のあるものを見つけるために様々なことに挑戦することが大事だと思う。そしていろいろなことを楽しむことが最も重要。私は、あの時もうちょっとがんばっていたらと、少しだけ後悔が残っている。「自分はもっとできる」と励まして、そして自分をほめて、最後までがんばって。

